地域自治の取組みに関するアンケート調査結果

① 調査の概要

目的	地域自治の仕組みが、条例に定める理念や原則をより効果的に実現していくものとなるよう、改善を図る。 ※地域自治の原則＝自主性の尊重と対等の原則、民主性の原則、地域資源尊重の原則、補完性の原則、情報共有・参画・協働の原則
調査方法・期間	アンケート調査票の郵送による配布、回収 平成 27 年（2015 年）1 月 7 日（水）～15 日（木）
調査対象	地域自治組織および組織化に向けた検討会の運営の中心的担い手、121 人
回収状況	回収数 93、回収率 76.9%
調査結果の見方	・各設問の母数 n は、設問に対する有効回答数を意味する。 ・各選択肢の構成比（%）の小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、択一式の回答は構成比の合計が 100%にならない場合がある。

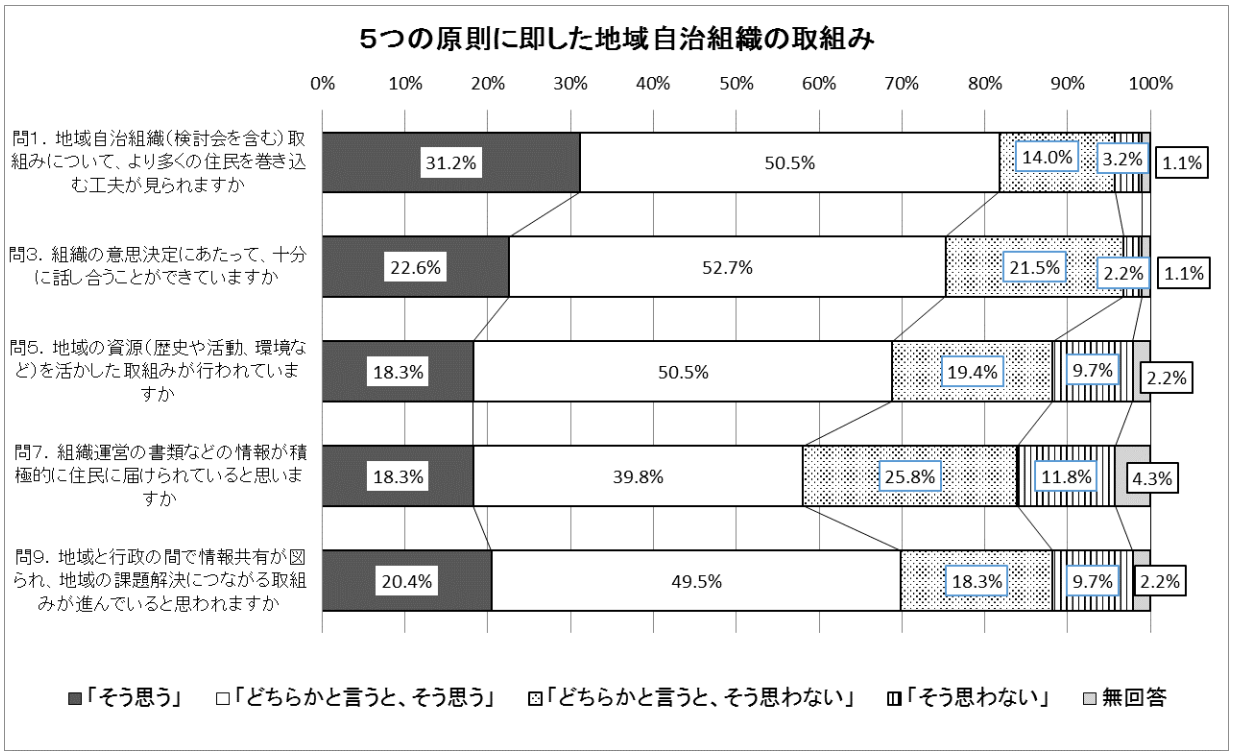
② 調査結果（調査票は 7～10 ページ参照）

1）地域自治の５原則に沿った取組みについて

調査は、問 1、問 3、問 5、問 7、問 9 において、地域自治の原則に沿った取組みができているかについて尋ねました。

問 1 の「より多くの住民を巻き込む工夫が見られる」では約 80%、問 3 の「組織の意思決定にあたって十分に話し合うことができている」では約 75%、また、問 5 の「地域の資源を活かした取組みが行われている」と、問 9 の「地域と行政との間で情報共有が図られ、地域の課題解決につながる取組みが進んでいる」においては約 70%の方が、「そう思う」「どちらかと言うと、そう思う」と回答され、地域自治の原則に沿った取組みが進んでいることが伺えます。

一方、問 7 の「組織の事業内容や会議録、会計書類など組織の運営に関する情報が住民に積極的に届けられている」については、「そう思う」「どちらかと言うと、そう思う」に回答された方は約 60%と、他の設問と比べると約 10 ポイント低い結果になりました。



また、それぞれの問いに「そう思う」「どちらかと言うと、そう思う」と答えた人に、取組みの工夫等について尋ねました（問 2、問 4、問 6、問 8、問 10）。

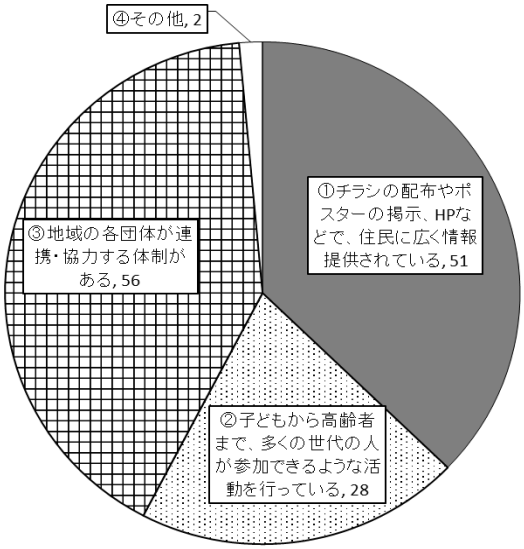
問2. より多くの住民を巻き込む工夫について

「地域の各団体が連携・協力する体制がある」が 56 件と多く、次いで「チラシの配布やポスターの掲示、ホームページ等で、住民に広く情報提供されている」が 50 件ありました。

その他では、「自治会のない新しいマンション等に自治会を立ち上げるように要請している」などの回答がありました。

取組みの工夫

（n=137）



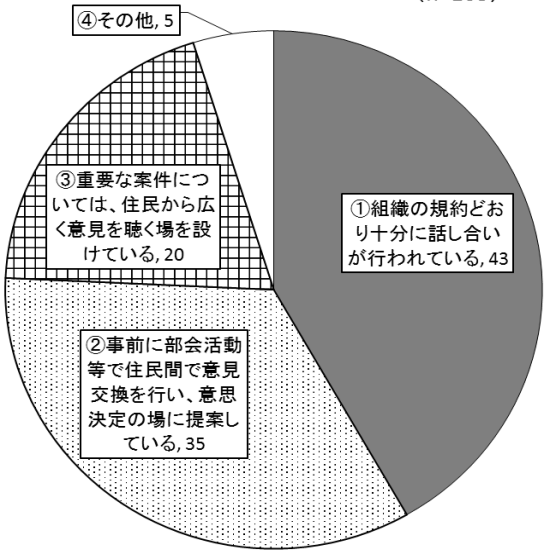
問4. 組織の意思決定について

組織の意思決定にあたっては、「規約どおりに十分に話合いが行われている」が最も多く、次いで「事前に部会活動などで住民間で意見交換を行い、意思決定の場に提案している」ことが分りました。

その他では、「検討会のため、十分でないと思う」などの回答がありました。

組織の意思決定

（n=103）



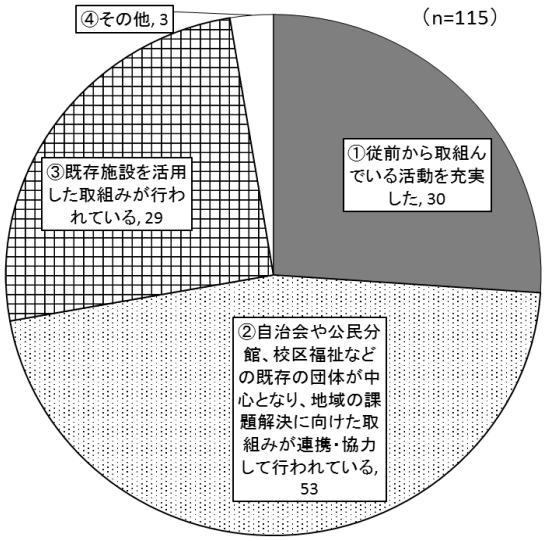
問6. 地域の歴史や活動、環境などを活かした取組みについて

「既存の団体が中心となり、地域の課題解決に向けた取組みが連携・協力して行われている」が多くありました。

その他では、「これからだと思う」などの回答がありました。

地域資源（歴史や活動、環境など）を活かした取組み

（n=115）



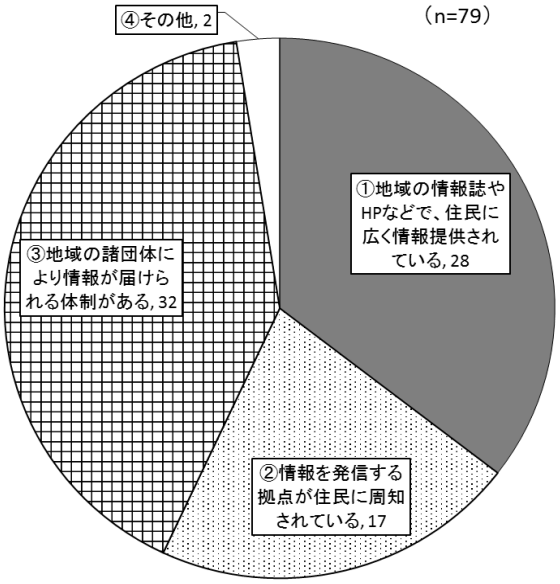
問8. 組織運営に関する情報共有の取組み

「地域の諸団体により情報が届けられる体制がある」との意見が多くありました。

その他では、「これからそのような体制へ移行する予定である」などの回答がありました。

組織運営に関する情報の周知

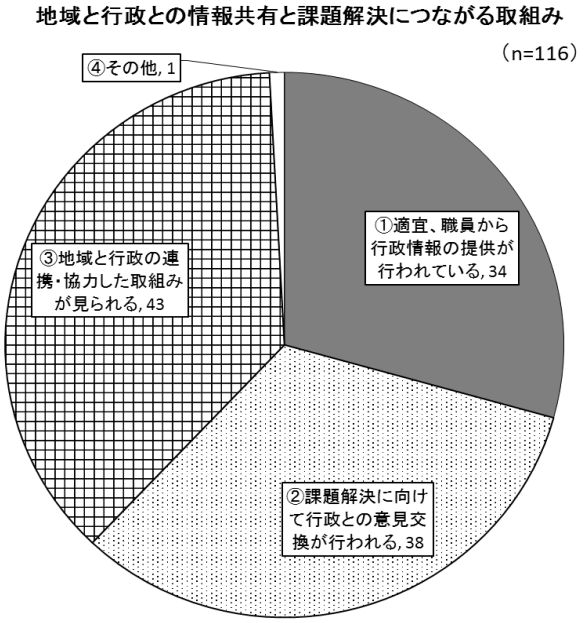
（n=79）



問 10. 地域と行政の関係について

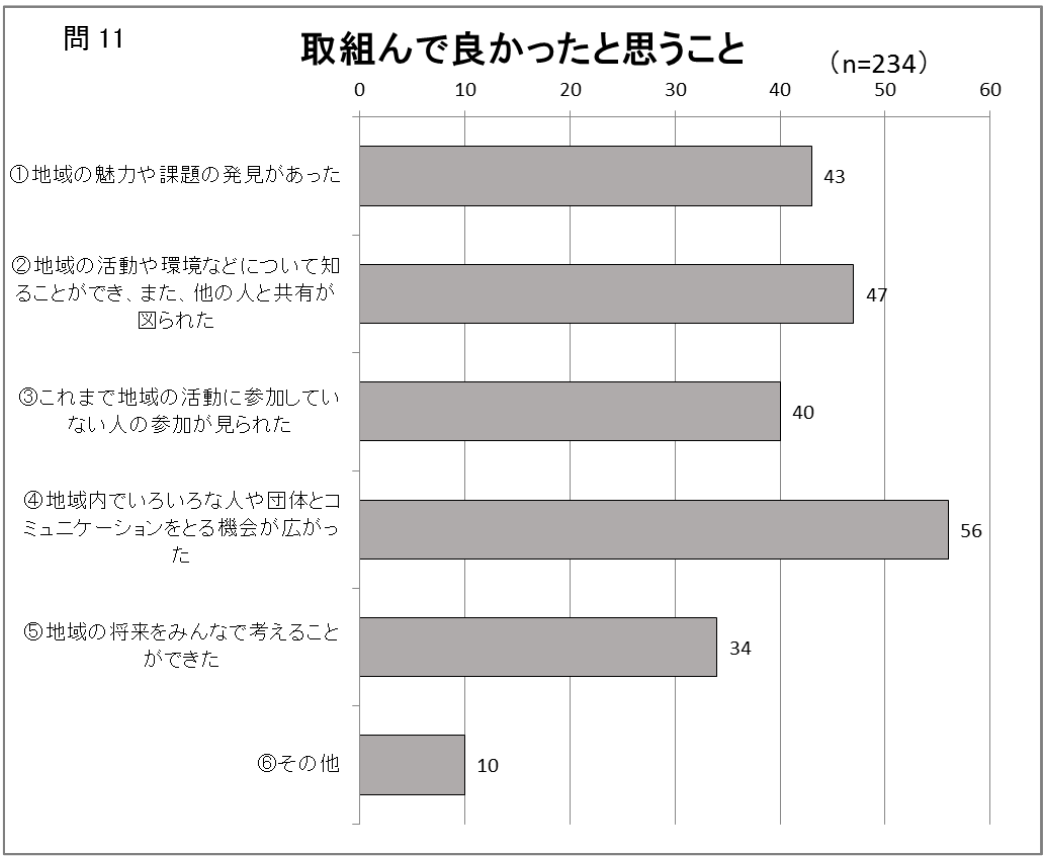
地域の課題解決に向け、「地域と行政の連携・協力した取組みが見られる」との意見が最も多く、地域と行政の協働が進みつつあると推察されます。

その他では、「試行錯誤の段階と感じる」との回答がありました。



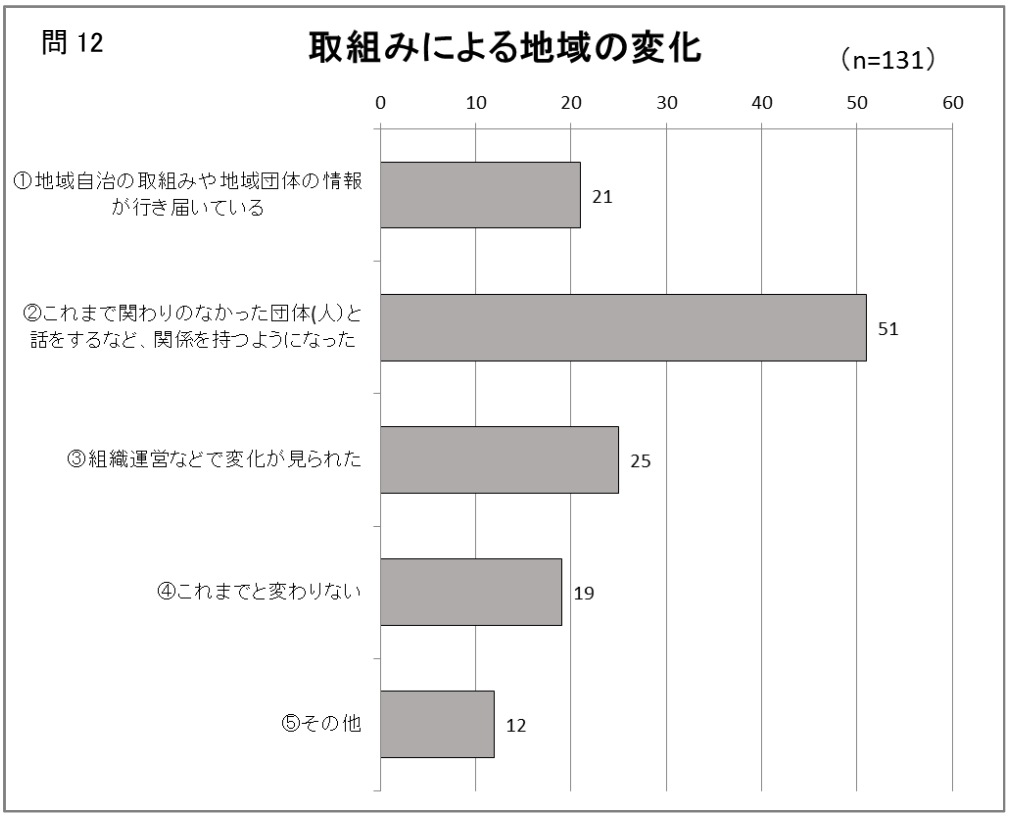
２）地域自治の取組みで良かったと思うこと

問 11 で「地域自治の取組みを進めてきて良かったと思うこと」について尋ねたところ、「地域内でいろんな人や団体とコミュニケーションをとる機会が広がった」との回答が最も多く、56 件ありました。次いで「地域の活動や環境などについて他の人と情報共有が図られたこと」が 47 件、「地域の魅力や課題の発見」が 43 件、「これまで地域の活動に参加していない人の参加が見られた」が 40 件となっています。



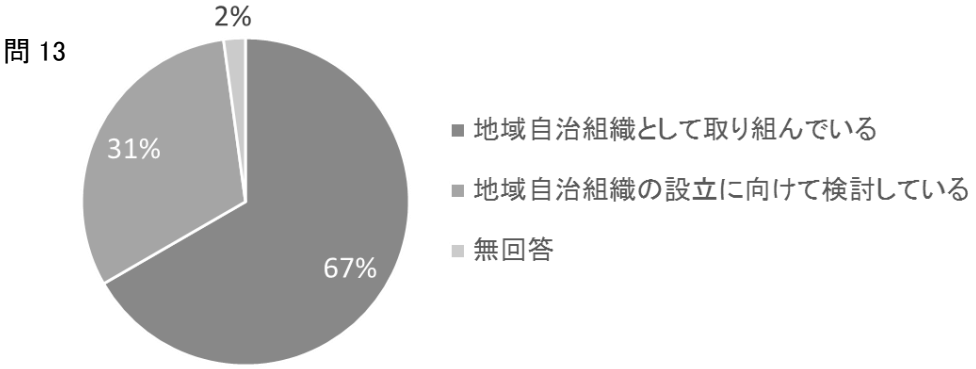
３）地域自治の取組みによる地域の変化

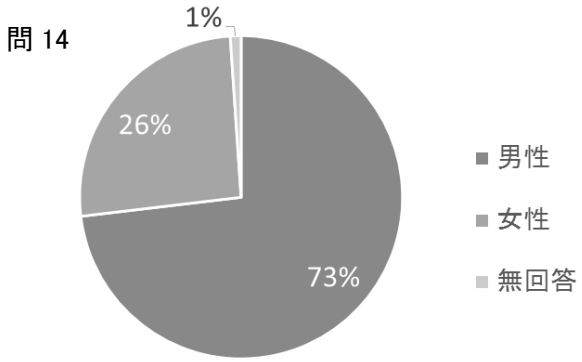
問 12 では、「地域自治の取組みにより地域に変化が見られたか」を尋ねました。地域自治の取組みにより、「これまで関わりのなかった団体（人）と話をするなど、関係を持つようになった」が最も多く、51 件ありました。一方、「これまでと変わりない」と感じている意見は 19 件ありました。



４）属性について

問 13 ではお住まいの地域の地域自治の取組みの段階、問 14 では性別について尋ねました。





５）自由意見

項目	意見内容
1）取組みへの期待・提案等	○安心安全の町づくりには“地域力”は必要だと感じている。出来る限り、皆がボランティア行事に参加できるよう、より啓発活動を強化してほしいと思う。（他1件） ○自治組織として歩きだした。ＰＲ活動を徹底しコミュニケーションを図っていこうと思う。（他１件） ○各地域に既存している多種多様な団体を包括的にサポートできる地域自治組織になって欲しい。例えば、各団体でそれぞれ出している広報誌を１つにまとめて、各団体誌は廃止するなど。地域の団体種類が多すぎる。統廃合してはどうか。（他１件） ○いろいろな組織団体での活動がある中で、いかに負担を減らし、かつ広く住民が活動に参加できるシステム、仕組みとはどんなものかが難しい。比較的時間に余裕のある若年シルバーの生きがいになる活動にできないかと考える。30代～50代は仕事、パート、ＰＴＡ等各種活動で忙しい。（他１件） ○立ち上がったばかりなので、これからが地域力の見せどころだと思っている。（他６件） ○立ち上げたばかりであるが連携が強くなったと思われ、今後とも努力していきたいと思っている。（他１件） ○地域全体が盛り上がってきている。地域の人々がもう少し参加してほしい。（少しずつ増えている）（他２件）
2）取組みの課題	**＜活動の担い手＞** ○取り組んで行きたい新しい地域課題多し、されど対応能力（人、知識）が全く不足。事務局機能を拡充する必要があるが、ボランティアベースでは限界。雇用ができる財政的基盤が必要ではと考える。 ○積極的に活動している地域団体の顔ぶれが同じ。地域自治の取組みに対して役員が多忙すぎる。（他４件） ○地域の活性化を図るという意味でも、若い人や子育て中の方が参画する必要があると思う。（他１件） ○地域自治の参加者が老齢化している。 **＜組織の意思決定（運営）＞** ○町として意見を統一するのはむずかしい。どうしても一部の意見が通っていく。それが町の意見といえるのか。（他３件） ○良かった反面、多忙を極めるので特定の人たちに過度の負担がかかり、中長期的なビジョンを協議出来ない。 **＜取組みへの理解＞** ○地域力を高めたいと思って、自治組織の設立に向けて進めていますが、地域住民への報知と認識を高めることが重要と考えている。あせらずコツコツ地道な活動が大切と思う。（他３件） ○まだまだ、住民の積極的な参加や自治組織に対する意識・関心度が低く、住民と組織・団体との間に溝が感じられる。今後も粘り強く取り組んで行く必要がある。（他４件） **＜その他＞** ○自治会加入42％と低いため、加入促進も併せて重要な活動かと。特にマンションと高齢者。（他３件）

項目	意見内容
（つづき） **2）取組みの課題**	○地域自治組織が結成されたが、依然として、公民分館、福祉委員会、防犯支部が縦割りの活動をしている。
3）行政に求めること	○地域より、行政の規制がハードルになっている。 ○市として、補助金のルートを一本化するなど、縦割りの防止を図られたい。 ○地域自治の取組みについて行政がもっと積極的なリーダーシップを示してほしい。（他２件） ○住民サイドの取組み課題以上に、行政内での住民へのサービスについて十分な討議を行ってほしい。その結果などの報告が欲しい。（他１件）
4）取組みに対する疑問等	○私の浅はかな理解力ではあるが、今は無駄な取り組みであるように思っている。住民からの発案・発信があってこその地域自治必要性であり、本気度であると思う。ある程度の骨組みは絶対必要であると思うが、そのための血税使用には、私個人として納得のいくものではないと思っている。今回のアンケートの主旨が、自治組織を発展的に進めていくためのものと理解した。であったとしても、問いに対し肯定的な回答に対してだけの理由記入であり、否定的回答に対する意見の記入項目がない形式になっているのは、いかがなものだろうか。アンケートをとるからには、集計結果が届けられると信じる。（他１件） ○このようなアンケートを取って何の意味があるのか全く理解できない。自治システムに取組んでいる地域やそこに関わっている人達の現状や意識は、そこに関わっている職員はわかっているのではないか。質問の内容も評価できるものではなく、税金の無駄使いだと思う。（他１件）

地域自治の取組みに関するアンケート調査票

地域自治の取組みに関するアンケート調査へのご協力のお願い

平成 27 年（2015 年）1 月

地域の皆さま

豊中市コミュニティ政策室

日頃は、市政の推進にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

このたび、それぞれの地域で進められている「地域自治の取組み」について、皆さまからご意見をうかがい、今後の施策の推進に活かしていきたいと考えております。

つきましては、年始ご多忙のところ、また、回収期間が短いなか、誠に申し訳ございませんが、調査にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、皆さまから得られた回答は、調査の目的以外に使用することはありません。皆さまの率直なご意見をお寄せいただきますよう、よろしくお願いいたします。

ご回答にあたってのお願い

≪調査の目的≫

豊中市では、平成 24 年（2012 年）に地域自治推進条例を施行し、地域コミュニティの活性化と、小学校区を単位とした地域の連携・協働の仕組み（地域自治組織）づくりに取り組んでいます。この地域自治の仕組みが、条例の理念や原則をより効果的に実現していくものとなることを目的とします。

【参考：地域自治の原則】

①自主性の尊重と対等の原則　②民主性の原則　③地域資源尊重の原則

④補完性の原則　⑤情報共有・参画・協働の原則

≪対象者≫

地域自治組織及び組織化に向けた検討会の運営に中心的に関っている１２１人の方を対象としています。

１．記入方法

アンケート調査票に、直接ご記入ください。

２．回収方法

ご記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れ、

１月１５日（木）までに　郵便ポストに投函　してください。

３．問合せ先

コミュニティ政策室　　林・荒谷・藤田

電　話　０６－６８５８－２７２７　　ＦＡＸ　０６－４８６５－２０５８

E-Mail　community@city.toyonaka.osaka.jp

アンケート調査票

Ⅰ　地域自治組織（検討会含む）の取組みの進め方について

問１.　地域自治組織（検討会を含む）の取組みについて、より多くの住民を巻き込む工夫がみられると思いますか（該当する番号を１つ選び○をつけてください）

１　「そう思う」　　３　「どちらかと言えば、そう思わない」
２　「どちらかと言えば、そう思う」　　４　「そう思わない」

問２.　「そう思う」又は「どちらかと言えば、そう思う」を選ばれる工夫は、どのように行われていますか　（該当する番号すべてに○をつけてください）

１　チラシの配布やポスターの掲示、ホームページなどで、住民に広く情報提供されている
２　子どもから高齢者まで、多くの世代の人が参加できるような活動を行っている
３　地域の各団体が連携・協力する体制がある
４　その他　［　　］

問３.　組織の意思決定にあたって、十分に話し合うことができていますか（該当する番号を１つ選び○をつけてください）

１　「そう思う」　　３　「どちらかと言えば、そう思わない」
２　「どちらかと言えば、そう思う」　　４　「そう思わない」

問４.　「そう思う」又は「どちらかと言えば、そう思う」を選ばれた理由は　（該当する番号すべてに○をつけてください）

１　組織の規約どおり十分に話し合いが行われている
２　事前に部会活動等で住民間で意見交換を行い、意思決定の場に提案している
３　重要な案件については、住民から広く意見を聴く場を設けている
４　その他　［　　］

問５.　地域の資源（地域の歴史や活動（人）、環境など）を活かした取組みが行われていますか（該当する番号を１つ選び○をつけてください）

１　「そう思う」　　３　「どちらかと言えば、そう思わない」
２　「どちらかと言えば、そう思う」　　４　「そう思わない」

問６．　「そう思う」又は「どちらかと言えば、そう思う」を選ばれる取組みは、どのような方法で行われていますか（該当する番号すべてに○をつけてください）

１　従前から取り組んでいる活動を拡充した（発展させた）

２　自治会や公民分館、校区福祉委員会などの既存の団体が中心となり、地域の課題解決に向けた取組みが連携・協力し行われている

３　既存施設（地区会館など）を活用した取組みが行われている

４　その他　［　　］

問７．　組織の事業内容や会議録、会計書類などの情報が積極的に住民に届けられていると思いますか（該当する番号を１つ選び○をつけてください）

１　「そう思う」　　３　「どちらかと言えば、そう思わない」

２　「どちらかと言えば、そう思う」　　４　「そう思わない」

問８．　「そう思う」又は「どちらかと言えば、そう思う」を選ばれる取組みは、どのような方法で行われていますか　（該当する番号すべてに○をつけてください）

１　地域の情報紙やホームページなどで、住民に広く情報提供されている

２　情報を発信する拠点が住民に周知されている

３　地域の諸団体により情報が届けられる体制がある

４　その他　［　　］

問９．　地域と市の間で情報共有が図られ、地域の課題解決につながる取組みが進んでいると思われますか（該当する番号を１つ選び○をつけてください）

１　「そう思う」　　３　「どちらかと言えば、そう思わない」

２　「どちらかと言えば、そう思う」　　４　「そう思わない」

問１０．「そう思う」又は「どちらかと言えばそう思う」を選ばれる理由は　（該当する番号すべてに○をつけてください）

１　適宜、職員から行政情報の提供が行われる

２　課題解決に向けて行政との意見交換が行われる

３　地域と行政の連携・協働した取組みが見られる

４　その他　［　　］

Ⅱ　地域自治の取組みを実際に進められて感じたことについて

問１１．良かったと思うことは何かありますか（該当する番号すべてに○をつけてください）

１　地域の魅力（強み）や課題（弱み）の発見があった
２　地域の活動や環境などについて知ることができ、また、他の人と共有が図れた
３　これまで地域の活動に参加していない人の参加が見られた
４　地域内でいろいろな人や団体とコミュニケーションをとる機会が広がった
５　地域の将来をみんなで考えることができた
６　その他　［　　］

問１２．取組みにより地域に変化がみられますか（該当する番号すべてに○をつけてください）

１　地域自治の取組みや地域団体の情報が行き届いている
２　これまで関わりのなかった団体（人）と話をするなど、関係を持つようになった
３　組織運営などで変化が見られた
４　これまでと変わりない
５　その他　［　　］

Ⅲ　属性について

問１３．お住いの地域の地域自治の取組みはどの段階ですか（該当する番号を１つ選び○をつけてください）

１　地域自治組織として取組んでいる
２　地域自治組織の設立に向けて検討している

問１４．あなたの性別についてお聞きします（該当する番号を１つ選び○をつけてください）

１　男性　　２　女性

Ⅳ　自由意見欄

（地域自治の取組みについて、ご意見をご記入ください）

ご協力ありがとうございました。